

青森県

# 脳卒中・心血管病 対策推進計画

第2期青森県循環器病  
対策推進計画



令和6年3月  
青森県



## はじめに

「脳卒中」という言葉は、「脳に卒然（＝突然）、中（あた）る」ことに由来するといわれています。本県では、「あたる」「あたった」という表現がよく使われますが、脳卒中・心血管病をはじめとする循環器病は、県民の生命や健康、生活に重大な影響を及ぼす疾患であり、県民の死亡原因として悪性新生物（がん）に次ぐものとなっています。

県では、これまで「青森県脳卒中・心血管病対策推進計画（青森県循環器病対策推進計画）」などに基づき、循環器病対策に取り組んできたところであり、本県の循環器病の年齢調整死亡率は年々減少傾向にありますが、全国と比較すると高い状況が続いている。また、循環器病は加齢とともに患者数が増加する傾向にあることから、今後の超高齢化時代を見据えた循環器病対策の更なる強化が求められています。

こうした状況の中、国では、令和5年3月に「第2期循環器病対策推進基本計画」を策定したところであり、県においても、循環器病の発症を予防し、発症した場合でも、速やかに疾患に応じた専門医療につながるとともに、患者が必要とする包括的な支援を受けることができ、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、今般、「青森県脳卒中・心血管病対策推進計画（第2期青森県循環器病対策推進計画）」を策定しました。

本計画は、循環器病対策の推進に関する基本計画であると同時に、県民をはじめ、医療機関、保健・医療・福祉関係団体、市町村等の幅広い関係者が、それぞれの役割に応じて主体的に循環器病対策に取り組むための基本方針となるものです。県では、本計画に基づき、関係者と相互に連携しながら、一丸となって循環器病対策を推進していきますので、皆様の御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

結びに、本計画が、県民一人ひとりの健康寿命の延伸に寄与することを切に願いますとともに、第2期計画の策定にあたり、御尽力を賜りました青森県循環器病対策推進協議会の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

令和6年3月

青森県知事 宮下 宗一郎

# 目 次

## 第1章 計画の概要

1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置づけ	2
3 計画期間	3
4 計画の進行管理及び評価	3

## 第2章 循環器病の特徴と青森県の現状

1 循環器病の特徴	4
2 青森県の現状	5

## 第3章 青森県のめざす方向

1 基本理念	12
2 全体目標	12

## 第4章 循環器病に係る現状・課題と施策の方向性

1 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発	
(1) 循環器病の発症要因となる生活習慣の改善及び社会環境の整備	13
(2) 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進	20
2 保健・医療・福祉に係るサービス提供体制の充実	
(1) 循環器病に係る医療提供体制の構築	
① 救急搬送・救急医療体制の整備	22
② 専門的診療をはじめとする医療提供体制	26
ア 脳卒中	26
イ 心血管疾患	29
③ リハビリテーション	31
④ 患者の状態に応じた緩和ケア	34
⑤ 在宅療養が可能な環境の整備	35
⑥ 小児期からの成育過程を通じた対策	37
(2) 循環器病患者等を支える環境づくり	
① 多職種連携による医療・介護連携の促進	38
② 循環器病の後遺症を有する者への支援、治療と仕事の両立支援・就労支援	41
③ 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援	43
3 循環器病対策推進に係る基盤整備	
(1) 関係者間の有機的連携、協力の更なる強化	44
(2) 循環器病の診療情報の収集・活用	46
(3) 他の疾患等に係る対策との連携	47
(4) 感染症発生・まん延時や災害時等の有事を見据えた対策	47
ロジックモデル	49
指標一覧	51



# AOMORI

発行：青森県 がん・生活習慣病対策課  
〒030-8570 青森市長島一丁目1-1  
電話 017-734-9283 FAX 017-734-8045